

株式会社やまみ(JASDAQ2820)

平成 30 年 6 月期第 1 四半期業績概要

1. 平成 30 年 6 月期第 1 四半期業績概要—増収減益もほぼ計画通りの進捗

◎売上高

売上高は、季節商品である充填豆腐の拡販をはじめ、年間を通じて販売が伸長しているカット 3 P 豆腐、厚揚げ等の販売の拡大に努めたことにより、2,429 百万円（前年同期比+5.1%）となりました。

◎売上総利益

売上原価は、新規取引先獲得の為にに行った設備投資に伴う減価償却費が前年同期と比較して 35 百万円増加したこと、従業員の待遇の向上に取り組んでいること等に伴い労務費が前年同期と比較して 19 百万円増加したこと等により前年同期と比較して 6.5%増加し、売上総利益は、627 百万円（前年同期比+1.2%）となりました。

◎営業利益

販売管理費は、販売数量の増加に伴い荷造運賃が増加したこと等により前年同期と比較して 3.5%増加し、営業利益は、176 百万円（前年同期比△4.2%）となりました。

◎経常利益

経常利益は、175 百万円（前年同期比△3.7%）となりました。

◎当期純利益

当期純利益は、110 百万円（前年同期比△8.7%）となりました。

○業績サマリー（第 1 四半期）

(単位：百万円)

	平成 29 年 6 月期 第 1 四半期	平成 30 年 6 月期 第 1 四半期	増減額	前年比
売上高	2,312	2,429	117	105.1%
営業利益	184	176	△ 7	95.8%
経常利益	182	175	△ 6	96.3%
当期純利益	121	110	△ 10	91.3%

2. 設備投資の状況

平成 30 年 6 月期第 1 四半期の設備投資額（建設仮勘定を含む）は、本社工場の絹豆腐専用ラインの新設等により 324 百万円となりました。前期に着手した関西工場の油揚げラインの新設は計画通りに進んでおります。

平成 30 年 6 月期の設備投資は、本社工場の絹豆腐専用ラインの新設、関西工場の油揚げラインの新設等により 1,000 百万円を見込んでおります。

3. 通期業績予想

第 1 四半期の業績が期初計画に沿って推移していること、第 2 四半期以降新規顧客開拓による売上増とともに前年同期比増益基調に転換する見込みであること、から平成 29 年 8 月 14 日に発表しました業績予想を据え置きます。

【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和 50 年 1 月
代表者： 代表取締役社長 山名 清
資本金： 696 百万円
事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売
本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛 73 番地 5
事業所 関西工場
滋賀県甲賀市水口町さつきが丘 16 番地
大阪営業所
大阪府茨木市末広町 4-41-202
従業員数 正社員 155 名、パート社員 187 名
合計 342 名 （平成 29 年 9 月末現在）

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL : 0848-86-5190 FAX : 0848-86-3676 e-mail : ir@yamami.co.jp

本資料は、平成 30 年 6 月期第 1 四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は平成 29 年 11 月 14 日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。